

# 花育体験教室「こどもたちの花壇づくり」

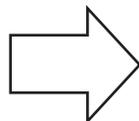
作成者：日本ハンギングバスケット協会 伴 和彦

- 対象者・人数：幼稚園児 80名
- 所要時間：2時間（体験教室）
- 対象場所：幼稚園の花壇
- 指導者・アシスタント人数：指導者1名  
アシスタント7名（園児10名にアシスタント1名）



花壇イメージ原本

「チョウチョのおうち」



完成花壇



## ■ 資材

- ・クワ、レーキ等
- ・スコップ等
- ・腐葉土、苦土石灰（土壌改良用）
- ・元肥（緩効性肥料）
- ・カラーボール（花壇資材）
- ・レンガ（花壇資材）
- ・石灰（ラインひき）



除草、土壌改良用具



レンガ

## ■ 花材

- ・パンジー
- ・アリッサム
- ・チューリップ（球根）
- ・イチゴ



イチゴ



パンジー



アリッサム

## 【指導内容と目的】

- ・花を触ることや植えることが初めての園児もいることを前提に指導を進める。
- ・植えた花の名前を憶えてもらう、花に触って植物の手触りを感じてもらう。
- ・花壇に植える時に土の感触など初めての体験をしてもらう。
- ・植物の成長を観察して、花の美しさ、香り、葉の手触りなど五感で感じてもらう。
- ・花や植物を通して園児の感動ややりがい、喜びを引き出す。
- ・花、野菜の生長を通して、育てることの素晴らしさを実感できる花壇作りを目指す。

## 【対象者への配慮】

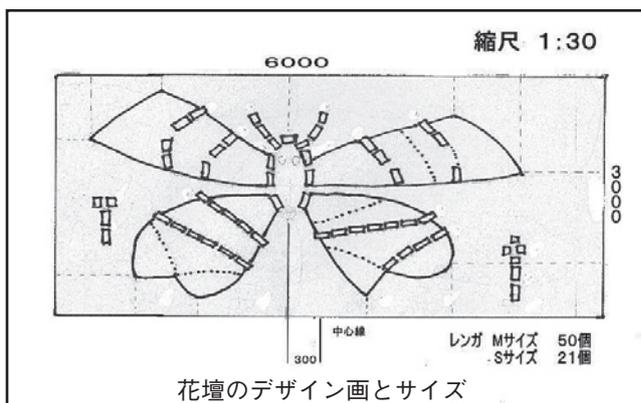
- ・野外の作業のため、天候を確認して雨の場合は日時を変更する。
- ・園児は、1か所に集合させ、花の先生の紹介、花苗の名前、性質を説明する。
- ・花壇の広さによって、植え付けをする人数を決める。人数が多い場合は、交代で植えるようにクラスごとにグループを作るなどの体制とする。
- ・植える花苗数を決め全員が平等に体験できるようにする。
- ・植える時はなるべく素手で土の感触を感じてもらいたいので、手袋着用が必要かを幼稚園に確認する。
- ・素手で植える園児のために花壇内の石や瓦礫は撤去する。
- ・花壇はスコップで植えることができるように土壌をよく耕し、安全な土壌改良を実施する。
- ・花壇内にレンガで通路を作成するなど足場を確保して花壇全体に植えることができるよう配慮する。
- ・レンガはきちっと土の中に設置し安全な通路を作る。
- ・花壇は作成後一か月過ぎると雑草や枯れた花も多くなり管理が必要となる。
- ・花壇が園児の遊び場になるよう花がらつみ、雑草とりを指導する。

### ■ 幼稚園側との事前打合せ

- ・花壇の設営の場所と大きさについて
- ・経費の説明
- ・具体的な花壇のデザインについて
- ・デザイン画は園児から募集するとより親しみを感じることができることも提案
- ・開始時間、終了時間の確認
- ・参加児童数の確認
- ・講師、アシスタントの人数の確認
- ・雨天時の対応、予備日の有無
- ・あらかじめグループ分けと作業順序決めを依頼
- ・実施後のアンケート調査協力を依頼

## ■ 講師、アシスタント花壇作成打合せ

- ・ 提案されたデザインのイメージを花壇として作成するためのミーティング実施
- ・ 花壇の面積から花材と資材の検討
- ・ 経費の確認
- ・ 役割分担の決定（花苗、資材発注など）
- ・ 幼稚園側との事前準備の打ち合わせ



### ① 事前の準備（1）

#### ■ 花壇の土壌改良

- ・ 花壇をクワで掘り起し、苦土石灰・腐葉土をすきこんだ後、全体を平らにする。
- ・ 草、石や瓦礫を除去し危険なものがないか確認し安全な花壇に作り直す。



安全な花壇づくり

### 事前の準備（2）

#### ■ 花壇のデザインづくり



「チョウチョ」の形を花壇上に描きおこす



描きおこした線の上にレンガをレイアウトする



レンガが動かないよう土の中に設置



花苗をデザインに合わせて並べていく



「チョウチョのいえ」(花苗を並べたところ)

② 当日の流れ

活動時間：(所要時間) 9:00~12:30

- ・ 幼稚園側と当日の打合せ、道具等の準備 60分 (9:00~10:00)
- ・ 体験教室全体の時間 (実施所要時間) 80分 (10:00~11:20)
- (かたづけ時間) 30分 (11:20~11:50)
- ・ 体験教室の振り返り 30分 (11:50~12:20)



園児は座って説明を聞く

■ 具体的な手順

- ・ 花壇付近の運動場に集合、今日の手順の説明
- ・ 説明会 主催者挨拶 花育の説明 講師紹介  
花苗の紹介 植え方の説明



花の香りを紹介



花苗の説明

■ 花壇での具体的手順・作業のポイント

- ・ 花の名前、ポットから苗ははずす方法、植え方を手を添えて指導する。
- ・ 説明後はなるべく自主性に任せて植えてもらう。
- ・ 園児たちは植えることに集中するので、植えた苗を踏まないよう注意して見守る。
- ・ 園児が植え込んだ後の花壇を確認する。



なるべくマンツーマンで指導する



植え方の説明



手を添えてお手伝い



植える時は児童の自主性に任せる

## ■ 所要時間や配分

体験教室開始60分前

- ①集合・幼稚園への挨拶・打合せ  
花壇・花苗・道具確認

- 10分（10分） ②・児童集合：挨拶（講師・アシスタント自己紹介）  
・花苗の紹介

- 90分（80分） ③・花苗の植え付け作業  
・4クラス 各20名 合計80名 1クラス20分  
・花苗ポットのはずし方  
・花の名前、植え方を繰り返し説明  
・園児を見守る

- 120分（30分） ④・園児は教室でアンケート記入  
・植え込みの確認・後片付け  
・花壇の最終確認

- 140分（20分） ⑤・体験教室の振り返り  
・今日の感想を聞く  
・検討会の確認  
・今後の管理の説明  
・アンケート回収と感想まとめ

- 150分（10分） ⑥スタッフミーティング、解散

・花苗の状況確認

ポットのままの花苗や球根の植え込み忘れがないか注意して全体を確認する。



■ 植え込み後の管理の説明

- ・除草と花がらつみを順に説明する。
- ・花と雑草の違いを説明。
- ・枯れた花とこれから咲く花の説明。
- ・花がらの取り方の説明。
- ・花壇内は、レンガの上を歩くこと、花を踏まないよう指導する。
- ・花がらつみ用のバケツを用意する（10人に一個が目安）



花がらつみを説明



レンガの通路



植えた苗を踏まないようにレンガの上で作業する



花がら・雑草はバケツへ



7個のバケツがいっぱい

## ■ 幼稚園の取り組み・アンケートの結果（参考資料参照）

園児の感想やアンケートの結果は、今後花育活動の参考になる。

### ・ 幼稚園の取り組み

- ①園児たちは、完成した花壇を「チョウチョのおうち」と名付け、みんなで力を合わせて大きなボードで看板を作成。



作成から1か月後の花壇

- ②園児たちは大人が考えている以上に深く物事を知りたいという思いがある。その一環として、植えた植物（パンジー・イチゴ）の葉の形、花卉の形、付き方などをよく観察し、作品展として畳2枚程の厚紙に観察した花の形を折り紙を切り抜いて貼り付け、室内に花壇を作って、壁に掲げた。



作品展

- ③作業の様子を壁新聞のように写真を貼り、園児たちが思い思いのコメントを入れて廊下に掲げた。



壁新聞

## <園児の感想とアンケート結果>

### ① 感想

- ・お花がいっぱい咲くといいな。
- ・お花が咲くといい気持ちになるので、もっと咲かせたい。
- ・お花が枯れたらさみしい、悲しい。
- ・虫がきてほしい。
- ・どんな虫が来るか楽しみ。
- ・花壇に蝶々が卵を産んでほしい。
- ・前のアゲハが来てほしい。
- ・（虫が）ここに来たら花が食べられるのかな。
- ・イチゴがなったらみんなで食べたい。
- ・イチゴおいしいかな。
- ・お家でも花の植え付けをやってみたい。
- ・土が固かった。土が柔らかかった。
- ・いろいろな形の花壇を作って幼稚園を可愛くしたい。
- ・雨や雪が降ったらどうなるのかな。
- ・色がたくさんあってきれいだった。
- ・家族にも見せたい。
- ・蝶の形の花壇、目がボールになっているのが面白かった。

### ② アンケート（園児80名）

① お花は好きですか。	はい（73名）	いいえ（7名）
② 名前をしていますか。	はい（78名）	いいえ（2名）
③ 園で花を育てたことがありますか。	はい（80名）	いいえ（0名）
④ 花のお世話をしたことがありますか。	はい（80名）	いいえ（0名）
⑤ 参加して楽しかったですか。	はい（77名）	いいえ（3名）
⑥ うまく植え込みできましたか。	はい（80名）	いいえ（0名）
⑦ また参加したいですか。	はい（80名）	いいえ（0名）
⑧ やさしい気持ちになりましたか。	はい（80名）	いいえ（0名）

#### ※参加して楽しくなかった児童の理由

- （作業で）手に土がついたから 2名
- （作業が）たくさんあったから 1名